

# 高知憲法速報

N○125 2007. 9. 7  
 発行：高知憲法会議事務局  
 088-872-3406  
 編集人 事務局 徳弘嘉孝

## 11月3日「音楽と講演の夕べ」

憲法公布61周年の11月3日、今年の集会はこうち九条の会結成3周年記念「平和憲法を守る 音楽と講演の夕べ」が開かれます。

日時；11月3日(土)午後6：30開演(午後6時開場)  
 会場；高知市文化プラザ・かるぼーと

第1部；ギター演奏 松田弦さん(プロギタリスト)  
 第2部；記念講演 愛敬浩二教授(名古屋大学)

講演「平和憲法と日本の未来」(仮題)

主催；こうち九条の会 入場無料

**松田弦さん**：黒潮町(旧大方町)出身。16歳からクラシックギターを始め、数々のコンクールで第1位に入賞。昨年からプロデビュー。「涙そうそう」から、「禁じられた遊び」など幅広い演目で、注目の若手ギタリスト。県立岡豊高校、早稲田大学卒業。24歳。

**愛敬浩二教授**：早稲田大学法学研究科博士課程修了。現在名古屋大学法学研究科教授。憲法学会のニューリーダーとして、憲法九条の価値と効用を説いている。著書「近代立憲主義思想の原像」「改憲問題」など。1966年東京生まれ。41歳。

## 女性九条の会高知・結成2周年のつどい

日時；9月30日(日)13：30～16：30

会場；自由民権記念館(高知市棧橋通り)

記念講演；平山知子弁護士(あかしあ法律事務所)

## 集団的自衛権政府懇談会 10月に「報告書」

「安全保障の法的基盤の再構築に関する懇談会」は8月30日、第5回会合を首相官邸で開き、戦地での米軍などへの後方支援について議論しました。

自衛隊が米軍などに補給・輸送などの後方支援をする際、憲法が禁じる集団的自衛権の行使と見なされないために、「武力行使と一体化しないこと」が条件となり、イラク特措法やテロ特措法では自衛隊の活動は「非戦闘地域」に限られています。

安倍晋三首相は会合の冒頭、「武力行使と一体化しないという条件が付された後方支援のあり方がこれまで通りでよいのか、重要な検討課題だ」とのべました。委員からは「一体化論は日本特有の考え方で国際的に通用しない」「国際平和活動では結束が重要だ」などの意見が相次ぎ、後方支援の拡大を求める

## 署名集約状況 9/7現在

会員団体名	署名目標	到達
県労連	20,000	3,976
県教組		1,133
高教組	10,000	221
私学教組		30
自治労連		1,778
県国公		2,145
福祉保育労	3,000	70
平和委員会	5,000	702
民青同盟		
新婦人	20,000	16,776
商工団体連合会	15,000	16,494
自由法曹団		
地域人権連		
高退協		100
治維同盟		
梅原憲作		
共産党県委員会	40,000	2,454
医労連		77
民医連		12,502
学習協		
山下道子法律事務所		
退教協		750
退婦教		3,340
農民組合		
その他		732
街頭署名		4,029
小計		67,309
母連		11,449
うち重複集約(報告)分		9,269
有権者過半数目標/到達合計	331,000	69,489
こうち九条の会街頭署名		5,365

声が続きました。首相が提示した「4類型」の議論については今回で一巡しました。今後引き続き議論する予定ですが、9月は日程の調整が付かず、報告書提出は10月以降になります。

## 「消せない記憶」-旧日本軍性奴隷問題の解決を求める証言集会- に250名

9月2日午後、若者が作った実行委員会SALADの主催で集会が開かれました。「ナヌムの家」研究員・村山一兵さんの講演、被害女性カン・イルチュルさんの証言などが行われました。日本が起こした過去の問題を正しく受け継ぐ大切な集会でした。250名が参加しました。